吉川八幡宮　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

当社は永長元年（1096）に京都の石清水八幡宮の別宮として、創建された。祭神は応神天皇、仲哀天皇、神功皇后を祀っている。
「石清水八幡宮文書」によれば、備仲国吉川保に御調別宮、椙原とがあった。平安時代末期吉川が石清水八幡宮の荘園であったことから両神社の関係は特別深かった。鎌倉時代に書かれた「古事談」によれば石清水八幡宮の楽人、元正が当社の大祭にはるばる下向し、秘楽を奉納したといわれる。
本殿は国指定重要文化財で平成９年から平成１０年８月まで、全面解体修理が行われた。解体の際に応永２年(1395)再建当時の建築工具としてしては縦引き鋸が無く、縦一列にノミを打ち込んで割る工法の部材が全国で初めて発見された。（町指定）※部材は吉川公民館で展示
當番祭は毎年１０月第一日曜日に迎え當、當指しではじまり（１０歳前後の男児２名を當番様として決めて）こりとり、口開（くちあけ）祭、走り競べ神事、ハクケあげ祭と約１月間続く祭りである。これは岡山県無形民俗資料に指定されている。拝殿・随神門は岡山県指定文化財である。
旧県社に列格した。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	11030
神社名	吉川八幡宮（ヨシカワハチマングウ）
通称名	
旧社格	県社
鎮座地	〒716-1241 加賀郡吉備中央町吉川3932
電話番号	0866-56-7419
FAX番号	
駐車場	有　20台　※吉川公民館駐車場
御祭神	応神天皇,仲哀天皇,神功皇后,楽楽森彦命,猿田彦命
御神徳	交通安全, 商売繁盛, 学業成就
主な祭典	４月５日：祈年祭 ８月１4日：献燈祭 １１月２８日：新嘗祭
宮司宅電話	0866-54-1410
URL	
e-mail	
特記事項	１０月第一日曜日から１０月下旬までの約１か月間続く吉川八幡宮當番祭 １０月第一日曜日 迎え當・當指し、１０月中旬の土曜日 こりとり・口開祭、例大祭の三日前 刈屋打、１０月下旬の日曜日 例大祭・當番行列・走り競べ、ハクケあげ祭

氏子地域　加賀郡吉備中央町吉川（河内田、黒山、藤田、東刈尾、西刈尾、南正行、北正行、西庄田、三区連合〔小茂田、千木、布郡〕）

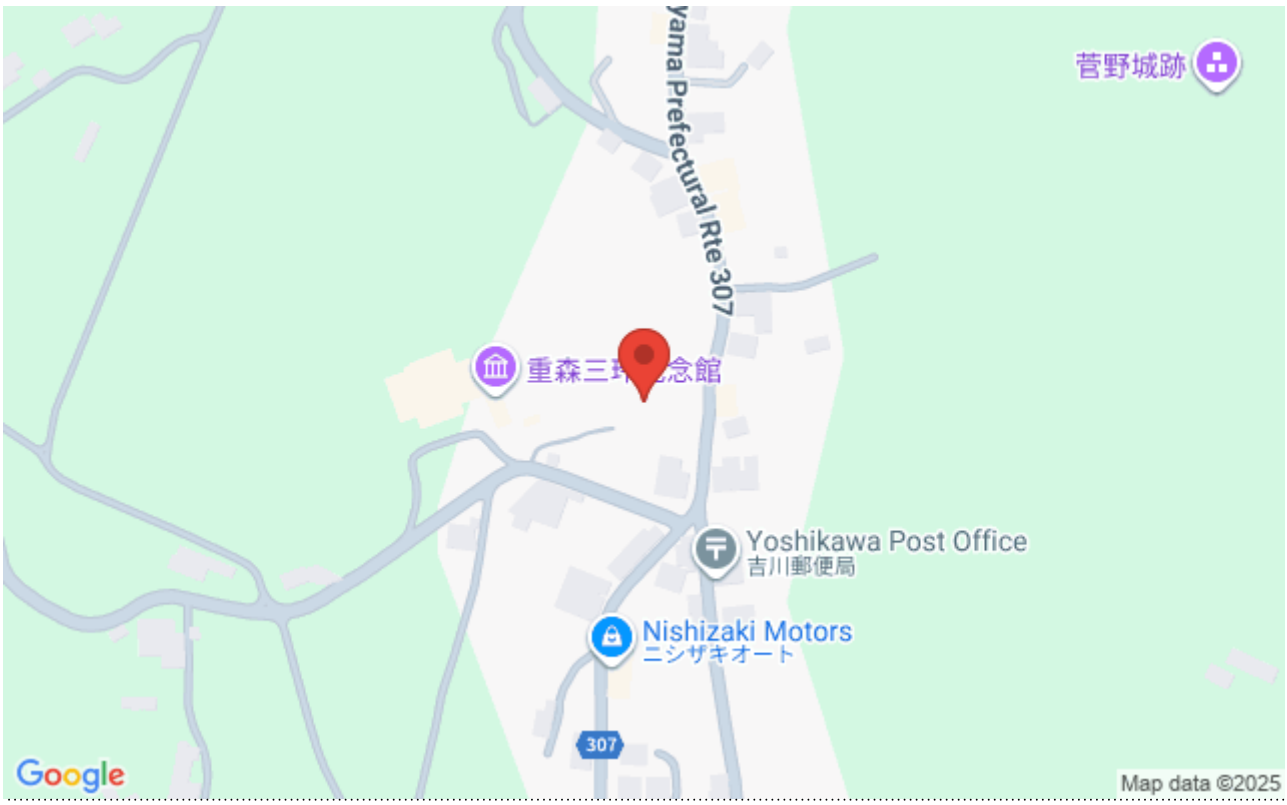
交通アクセス

ＪＲ伯備線高梁駅から東へ３０km岡山自動車道賀陽ＩＣから東へ６、５km

神事一覧

おはけ　祭礼日時：當番祭期間中の口開けにて作成　　文化財指定：　県指定　　神事詳細

検索画面に戻る



© 2016 Okayamaken Jinjacho